

# 近年の土砂災害

令和元年6月9日

1. 土砂災害とは？
2. 全国の土砂災害発生状況
3. 宮城県の土砂災害発生状況
4. 土砂災害の前兆現象

※当資料は、国土交通省や気象庁等、関係公共機関で作成したコンテンツを編集・加工して利用しております



# 1. 土砂災害とは？

---

1. 土砂災害とは？
2. 全国の土砂災害発生状況
3. 宮城県の土砂災害発生状況
4. 土砂災害の前兆現象



# 土砂災害とは・・・？

- 主に下記の3種類に分けられます
- ひとたび発生すれば一瞬で人命や財産を奪います（激甚的）
- 発生を予測することが困難です（突発的）

## 土石流

山から崩れた土や石が、水と一緒にあって強い勢いで流れ下ってくる。



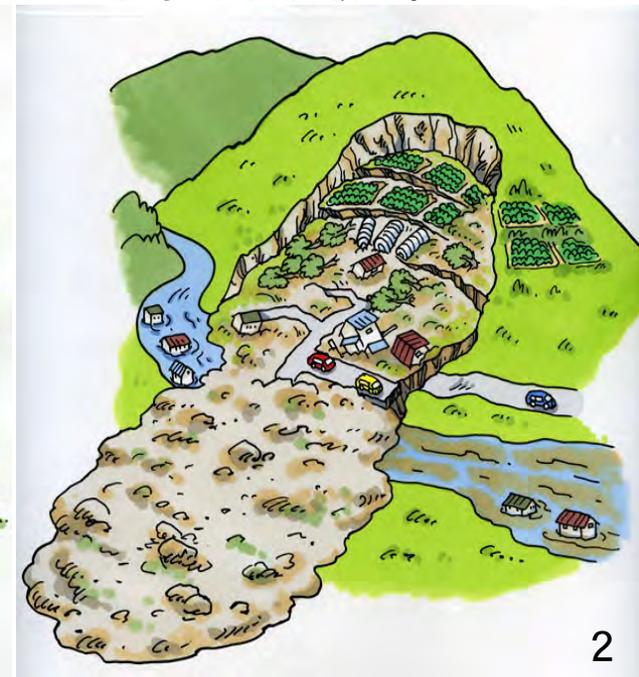
## がけ崩れ

急な斜面が一気に崩れる。



## 地すべり

やや傾斜のゆるい斜面が、広い範囲にわたってかたまりのまま動く。

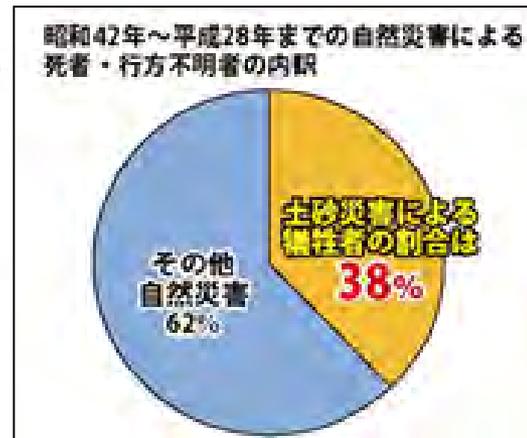


# 土砂災害とは



- 前ぶれがほとんどなく、いつ、どこで発生するかわからない
- ひとたび発生すれば人命・財産を脅かす

# 土砂災害とは・・・？



屋内犠牲者が多いのは土砂災害のみ

## 2. 全国の土砂災害発生状況

---

1. 土砂災害とは？
2. 全国の土砂災害発生状況
3. 宮城県の土砂災害発生状況
4. 土砂災害の前兆現象



# 平成30年 全国の土砂災害発生状況 (国土交通省調べ)

## 土砂災害発生件数

**3,459件**

土石流等 : 985件

地すべり : 131件

がけ崩れ : 2,343件

### 【被害状況】

人的被害 : 死者 161名  
 : 負傷者 117名  
 人家被害 : 全壊 415戸  
 : 半壊 566戸  
 : 一部損壊 524戸

4/11  
がけ崩れ

なかつし やばけいまち  
大分県中津市耶馬溪町



7/6  
がけ崩れ

きたきゆうしゆうしもじく  
福岡県北九州市門司区



9/6

ゆうふつぐんあつまちようよしのちく  
北海道勇払郡厚真町吉野地区



死者19名

7/6

土石流等

あきぐんくまのちようかわすみ  
広島県安芸郡熊野町川角



死者12名

7/7

土石流等

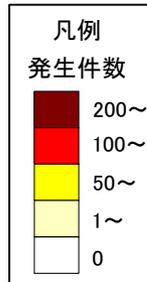
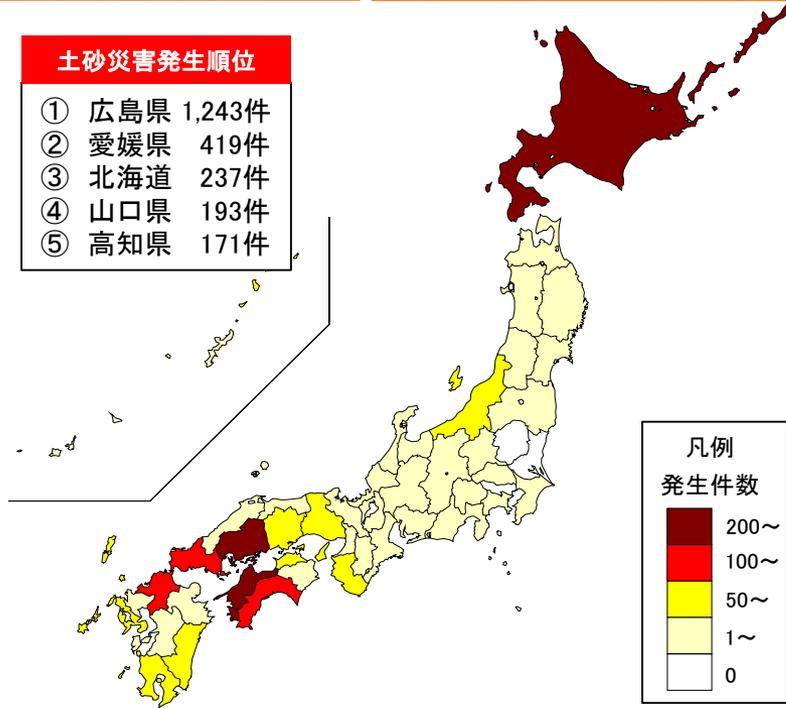
うわじましよしだちよう  
愛媛県宇和島市吉田町



死者4名

## 土砂災害発生順位

- ① 広島県 1,243件
- ② 愛媛県 419件
- ③ 北海道 237件
- ④ 山口県 193件
- ⑤ 高知県 171件



9/6  
がけ崩れ

ゆうふつぐんあつまちようたかおかちく  
北海道勇払郡厚真町高丘地区



提供:(株)パスコ/国際航業(株)

死者2名

3/10  
地すべり

みょうこうしながさわ  
新潟県妙高市長沢

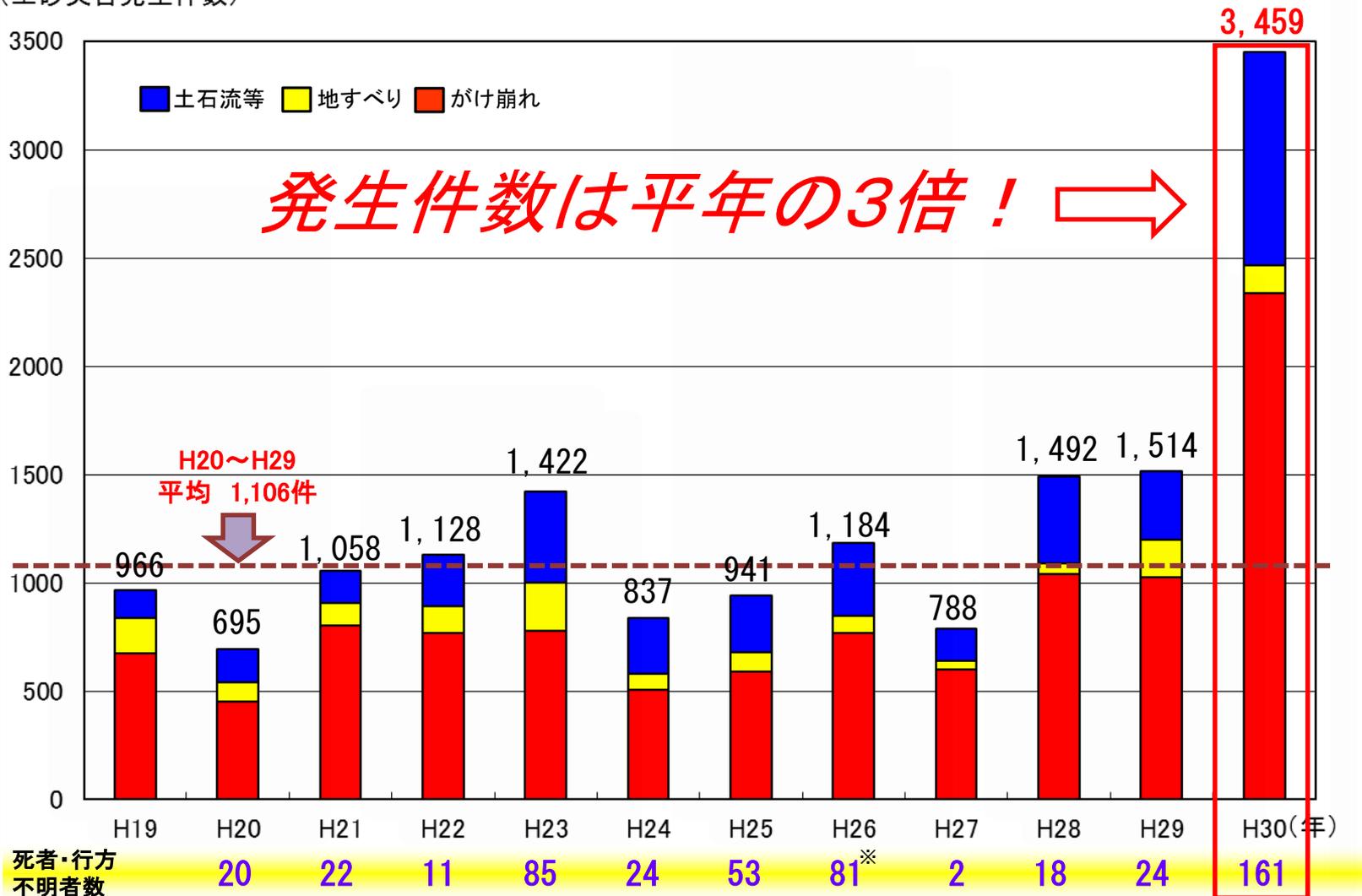


宮城県では、がけ崩れ4件

# 近年の土砂災害発生件数及び人的被害件数（国土交通省調べ）

平成30年の土砂災害発生件数は過去10年で最大を記録

(土砂災害発生件数)



死者・行方不明者数

H19 20 H20 22 H21 11 H22 85 H23 24 H24 53 H25 81\* H26 2 H27 18 H28 24 H29 161

※この他に広島土砂災害により災害関連死3名

# 平成30年7月豪雨による土砂災害の発生状況（国土交通省調べ）

（平成30年10月29日時点）

**土砂災害発生件数**  
（7月2日以降を集計）

（都道府県報告）

**1道2府28県**

**2,512件**

土石流等：769件

地すべり：55件

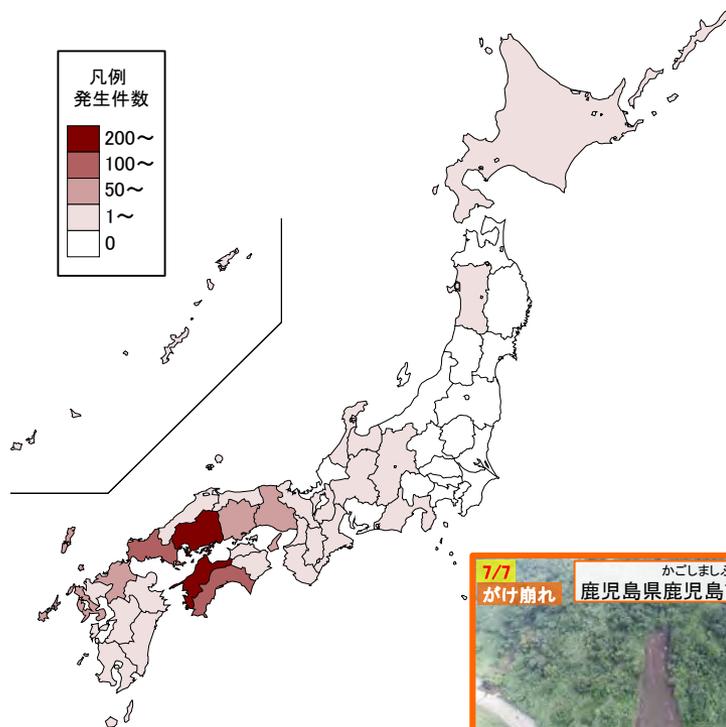
がけ崩れ：1,688件

【被害状況】

人的被害：死者	119名
負傷者	29名
人家被害：全壊	213戸
半壊	340戸
一部損壊	290戸

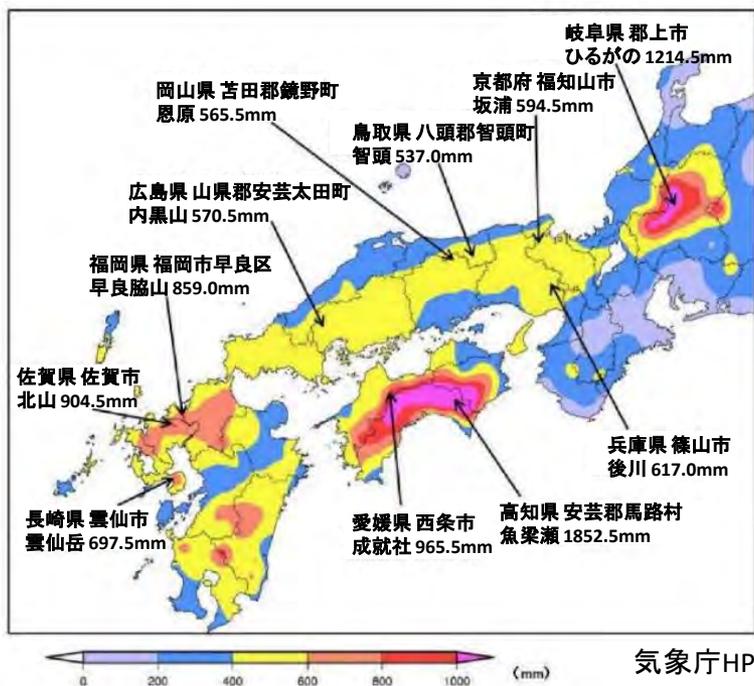
※1 近10年（H20～29）の平均土砂災害発生件数1,106件／年

※2 近10年（H20～29）の最大土砂災害発生件数1,514件／年<H29>

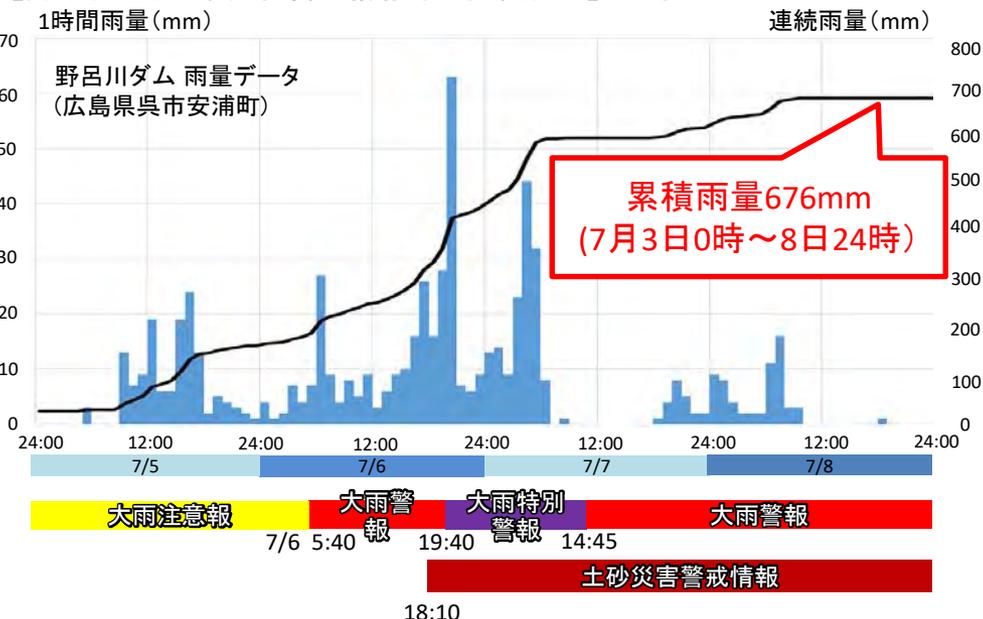


# 平成30年7月豪雨災害の概要（降雨の状況）

- 7月5日から本州付近に停滞する梅雨前線の活動が活発になり、九州から東北にかけて、広い範囲で断続的に非常に激しい雨が降り、各地で記録的な豪雨となった。
  - 6日の夕方から8日にかけて、11府県（福岡県、佐賀県、長崎県、広島県、岡山県、鳥取県、兵庫県、京都府、岐阜県、高知県、愛媛県）で大雨特別警報が発表された。
  - この降雨により、48時間降雨量は123箇所、72時間降雨量は119箇所観測史上1位を記録した。
- ※全国の気象観測所は約1,300箇所



【降雨状況と土砂災害警戒情報等の発表状況】（広島県呉市）



期間降水量分布(6月28日0時～7月8日24時)



# 3. 宮城県の土砂災害発生状況

---

1. 土砂災害とは？
2. 全国の土砂災害発生状況
3. 宮城県の土砂災害発生状況
4. 土砂災害の前兆現象



# 宮城県における土砂災害発生状況は・・・？

宮城県においては平均して年に9件ほどの土砂災害が発生しており、そのうちの多くががけ崩れ。発生件数が多いのは、岩手・宮城内陸地震が発生した平成20年、東北地方太平洋沖地震が発生した平成23年、平成27年9月関東・東北豪雨が発生した平成27年、平成29年台風第21号。

岩手・宮城内陸地震  
(平成20年)  
土砂災害発生件数 29件

東北地方太平洋沖地震

平成27年9月  
関東・東北豪雨

平成29年台風第21号

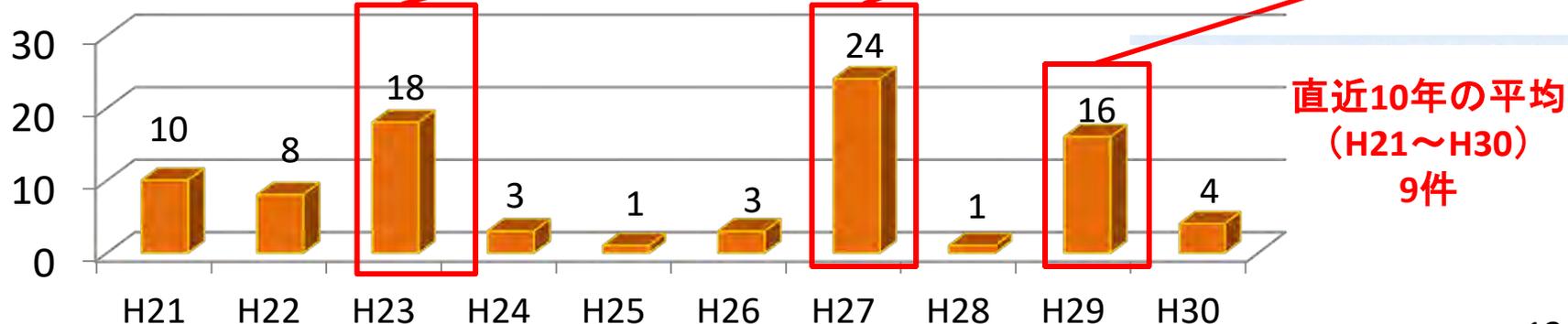


表. 宮城県の土砂災害発生件数/件数

# 宮城県における平成29年度の土砂災害

大雨 (8/15, 9/12) がけ崩れ2件  
 台風18号 がけ崩れ1件  
 台風21号 がけ崩れ13件, 家屋被害2戸

がけ崩れ:山元町山下

斜面崩壊状況



被害状況

崩壊の規模 : 幅40m 高さ17m



位置図

がけ崩れ:富谷市富谷栃木沢

家屋の被害状況



斜面崩壊状況

崩壊の規模 : 幅18m 高さ14m  
 被害状況 : 家屋一部損壊1戸



## 4. 土砂災害の前兆現象

---

1. 土砂災害とは？
2. 全国の土砂災害発生状況
3. 宮城県の土砂災害発生状況
4. 土砂災害の前兆現象



# こうした現象は土砂災害の前兆現象です！

## 地すべり



高台の池の水が減ったり、増えたりする



ドアが開きづらくなったりする



地面にひびが入ったりする



井戸が枯れたり、濁ったりする

## がけ崩れ



がけから小石が落ちてくる



がけから水が湧き出る



がけや斜面に割れ目ができる

## 土石流



雨が降っているのに、川水が減っている



川が濁ったり、流木が混じっている



山がうなる様な音がする



# 土砂災害から身を守るために

令和元年6月9日

1. 宮城県の土砂災害対策について
2. 宮城県のソフト対策
3. 土砂災害から身を守るために

※当資料は、国土交通省や気象庁等、関係公共機関で作成したコンテンツを編集・加工して利用しております



# 宮城県の土砂災害対策における2本柱

## 総合的な土砂災害対策

長期的計画・  
莫大なコスト

早期的効果・  
妥当なコスト

### ハード対策

想定される土砂災害に対して砂防えん堤や法枠工などの土砂災害防止工事を実施することで安全を図る。



土木・建設部門

### ソフト対策

土砂災害警戒区域等の指定やハザードマップ作成を通して、土砂災害に対する警戒避難体制を整える。



防災部門

# 宮城県のソフト対策

- 土砂災害危険箇所のピックアップ・公表（県）
- 土砂災害危険箇所の現地調査（県）
- 土砂災害警戒区域・特別警戒区域の指定（県）
- ハザードマップの作成、防災訓練・防災講習会等（市町村）

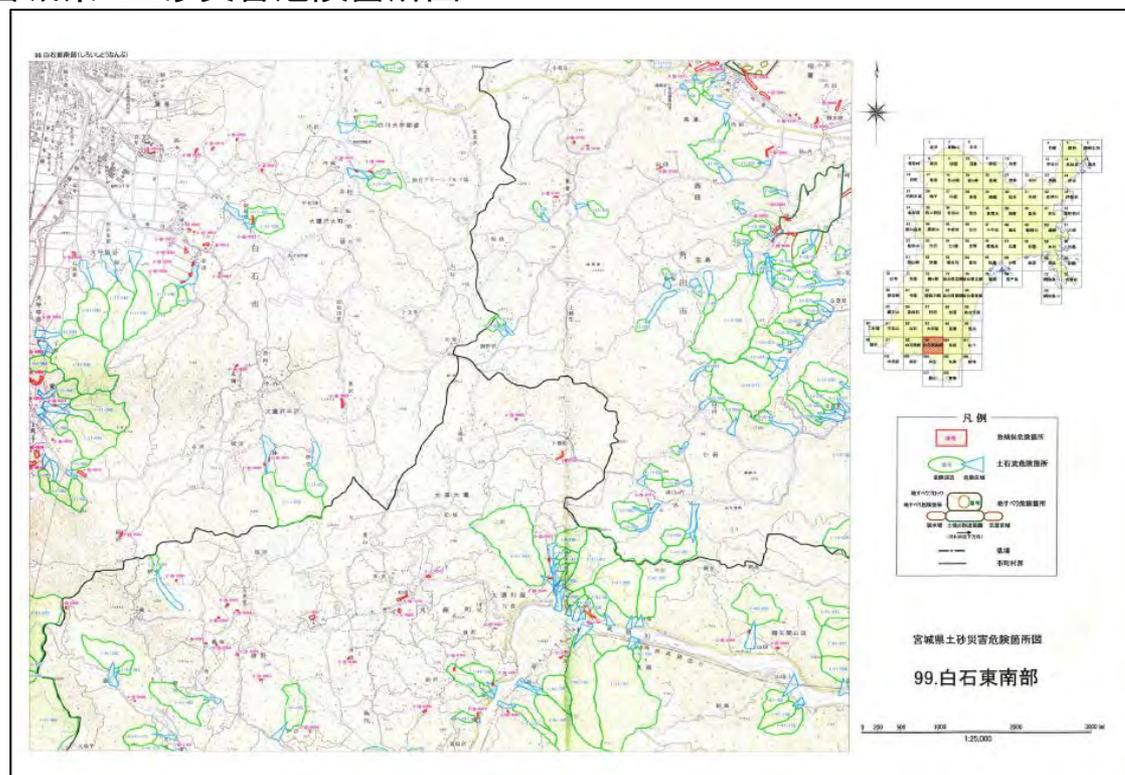
## ➤ 土砂災害危険箇所のピックアップ・公表

- ・ 土砂災害の恐れのある箇所を地形図からピックアップしたものです。
- ・ 土砂災害危険箇所図を県防災砂防課のHPで公表しています。

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sabomizusi/kikenkashozu.html>

宮城県 土砂災害危険箇所図

県内に8,482か所,  
そのうち白石市に  
238か所あります。

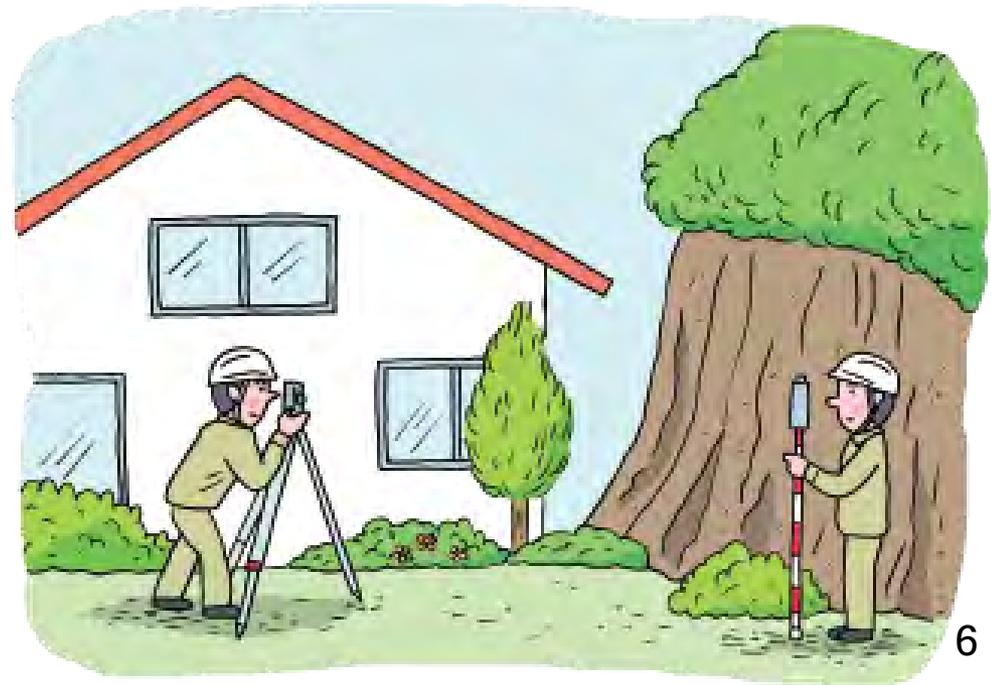


● 白石工業高校の周りにも土砂災害危険箇所があります！



## ➤ 土砂災害危険箇所等の現地調査（基礎調査）

- 土砂災害防止法に基づき，土砂災害の恐れのある沢や崖について，現地に入り，地形等を詳細に調査します。
- お住まいの方に通知の上，調査させていただきます。
- 調査結果は住民説明会を開いてお知らせします。



## ➤ 土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域の指定

- 基礎調査後，土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域を指定します。
- 土砂災害の恐れがあるということを周知するために指定します。
- 指定された区域は県防災砂防課のHPまたは大河原土木事務所・白石市役所でご覧いただけます。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sabomizusi/kasyo-shiroishi.html>

白石市では現在、  
303箇所の土砂災害  
警戒区域等が指定  
されています。

宮城県 Miyagi Prefectural Government

防災情報 休日救急当番医 カレンダーでさがす 組織でさがす Custom Search 検索

現在地 トップページ > 組織でさがす > 防災砂防課 > 土砂災害警戒区域等指定箇所 (白石市)

土砂災害警戒区域等指定箇所 (白石市)

白石市区域指定箇所

白石市 土砂災害警戒区域等指定箇所一覧表

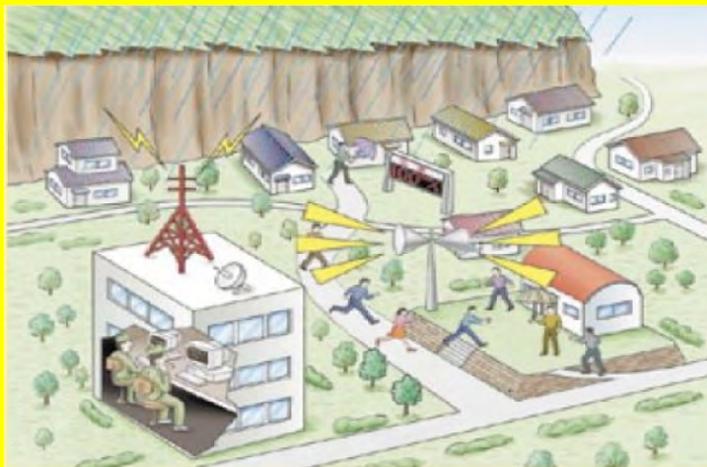
自然現象の種類	深溝番号又は箇所番号	深溝名又は箇所名	所在地	告示年月日	告示番号
土石流	1-11-001	<a href="#">大森沢 [PDFファイル/1.01MB]</a>	白石市白川小泉字大森、東	平成31年4月26日	第454号
土石流	1-11-002	<a href="#">山崎屋敷沢 [PDFファイル/1.56MB]</a>	白石市白川津田字山崎屋敷	平成31年4月26日	第454号
土石流	1-11-003	<a href="#">川畑沢1 [PDFファイル/599KB]</a>	白石市白川津田字川畑、後安入	平成31年4月26日	第454号
土石流	1-11-004	<a href="#">川畑沢2 [PDFファイル/605KB]</a>	白石市白川津田字川畑	平成31年4月26日	第456号

データ日：2019年4月26日更新

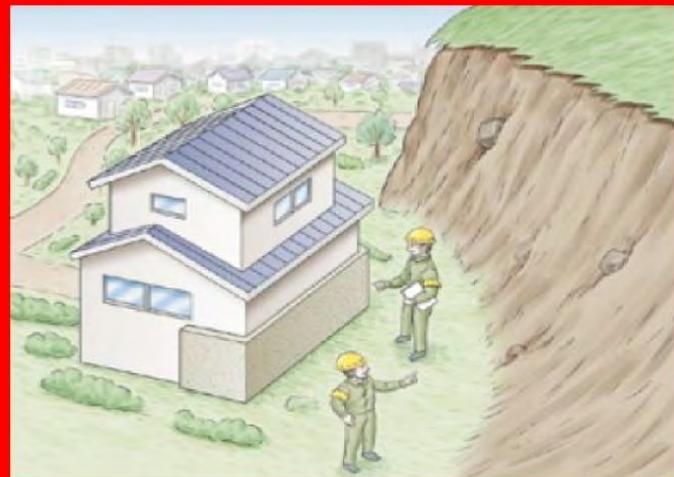
箇所名をクリック!

# 土砂災害警戒区域等に指定されると？

警戒区域では



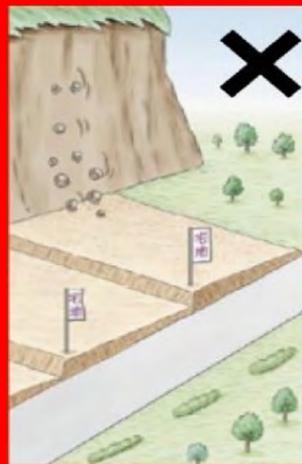
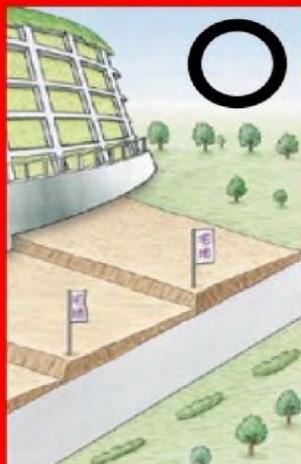
警戒避難体制の整備



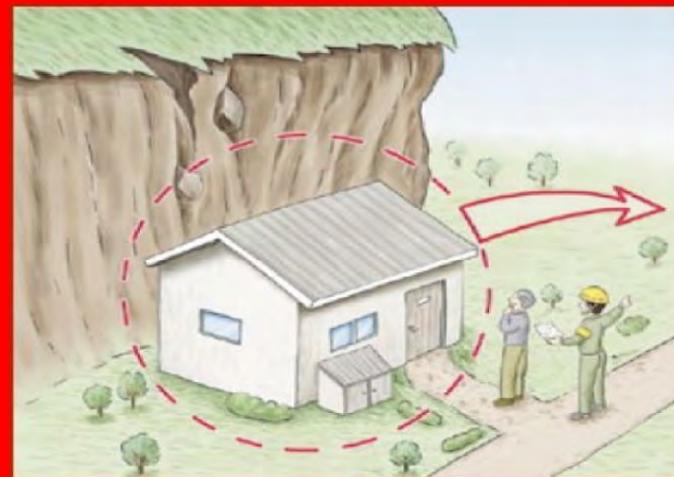
建築物の構造規制

特別警戒区域では

さらに



特定の開発行為に対する許可制



建築物の移転勧告

# 区域指定例（急傾斜地の崩壊） 1 / 2

土砂災害警戒区域等の指定の告示に係る図書(その1)

告示番号	宮城県告示第454号
告示年月日	平成31年4月26日

自然現象の種類	急傾斜地の崩壊
箇所番号	Ⅱ-自-0017(1321000017)
箇所名	井戸の1
所在地	白石市郡山字井戸
調査機関	宮城県大河原土木事務所



位置図(S=1:200,000)



概況図(S=1:25,000)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)、数値地図200000(地図画像)を複製したものです。(承認番号 平29情複、第1004号)

# 区域指定例 (急傾斜地の崩壊) 2 / 2

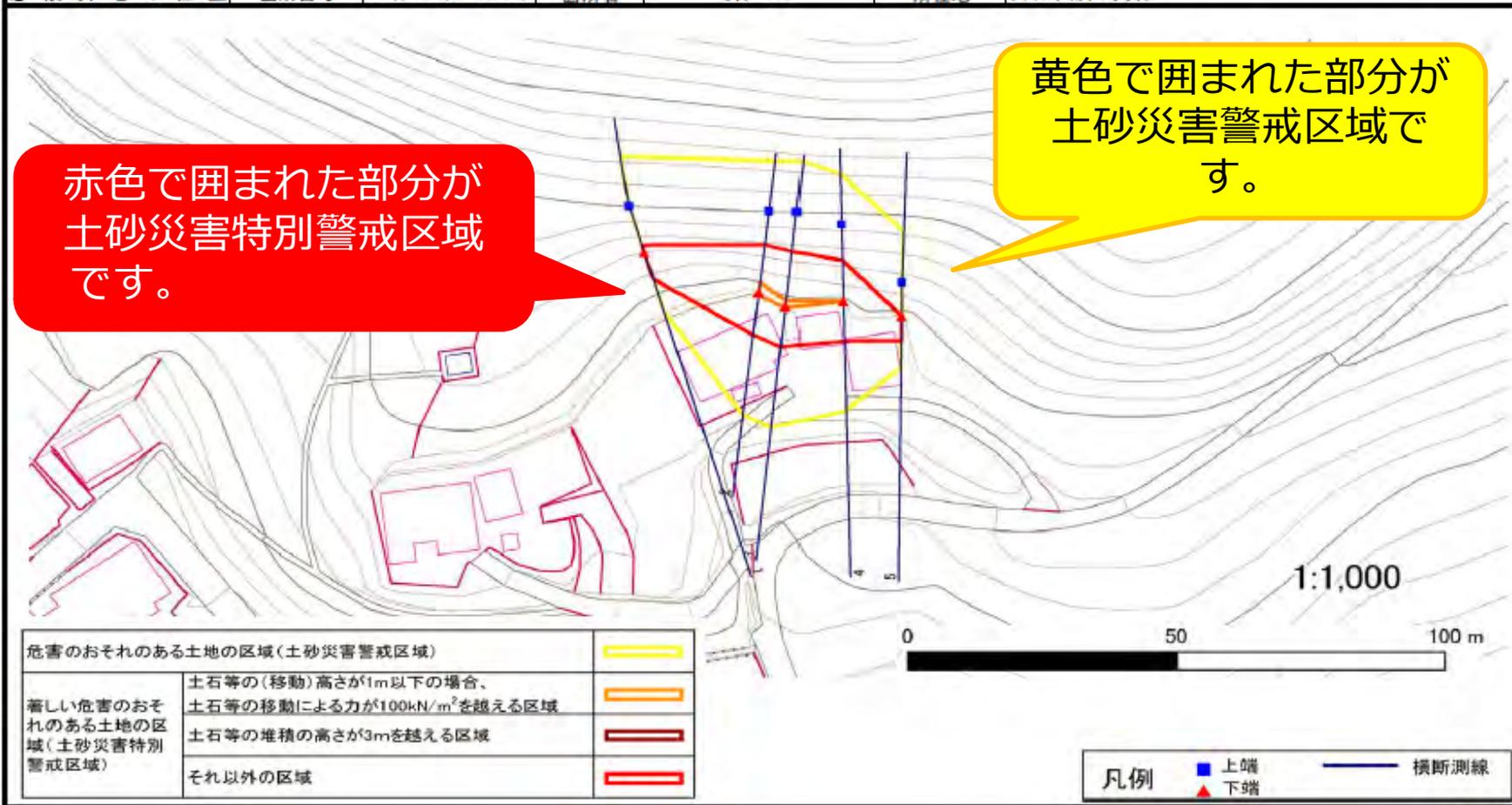
土砂災害警戒区域等の指定の告示に係る図書(その2)

告示番号	宮城県告示第454号
告示年月日	平成31年4月26日

調査年度	平成29年度
------	--------

危害のおそれのある土地、著しい危害のおそれのある土地の設定図

急傾斜地の位置	箇所番号	II-B-0017(1321000017)	箇所名	井戸の1	所在地	白石市郡山字井戸
---------	------	-----------------------	-----	------	-----	----------



赤色で囲まれた部分が土砂災害特別警戒区域です。

黄色で囲まれた部分が土砂災害警戒区域です。

危害のおそれのある土地の区域(土砂災害警戒区域)		
著しい危害のおそれのある土地の区域(土砂災害特別警戒区域)	土石等の(移動)高さが1m以下の場合、土石等の移動による力が100kN/m <sup>2</sup> を超える区域	
	土石等の堆積の高さが3mを超える区域	
それ以外の区域		

凡例	上端	横断測線
	下端	

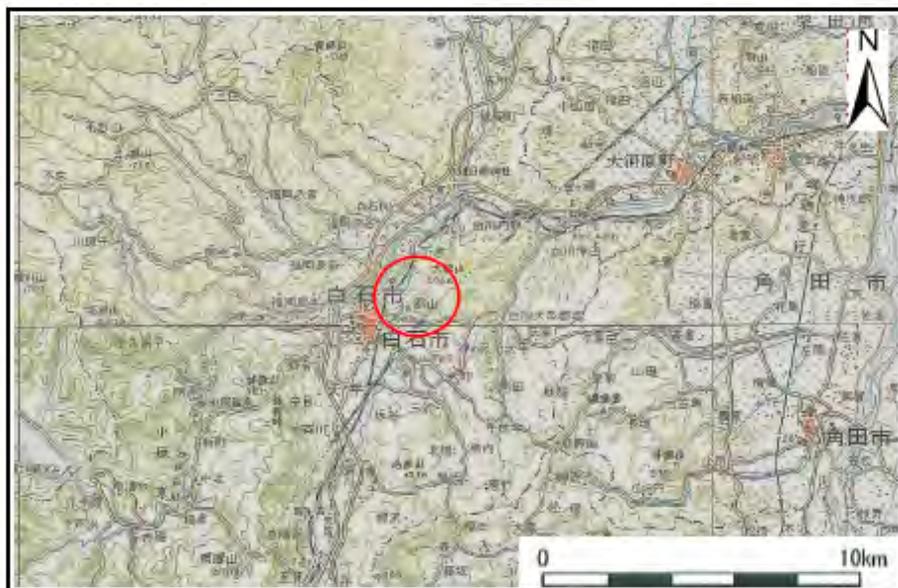
# 区域指定例（土石流） 1 / 2

## 土砂災害警戒区域等の指定の告示に係る図書(その1)

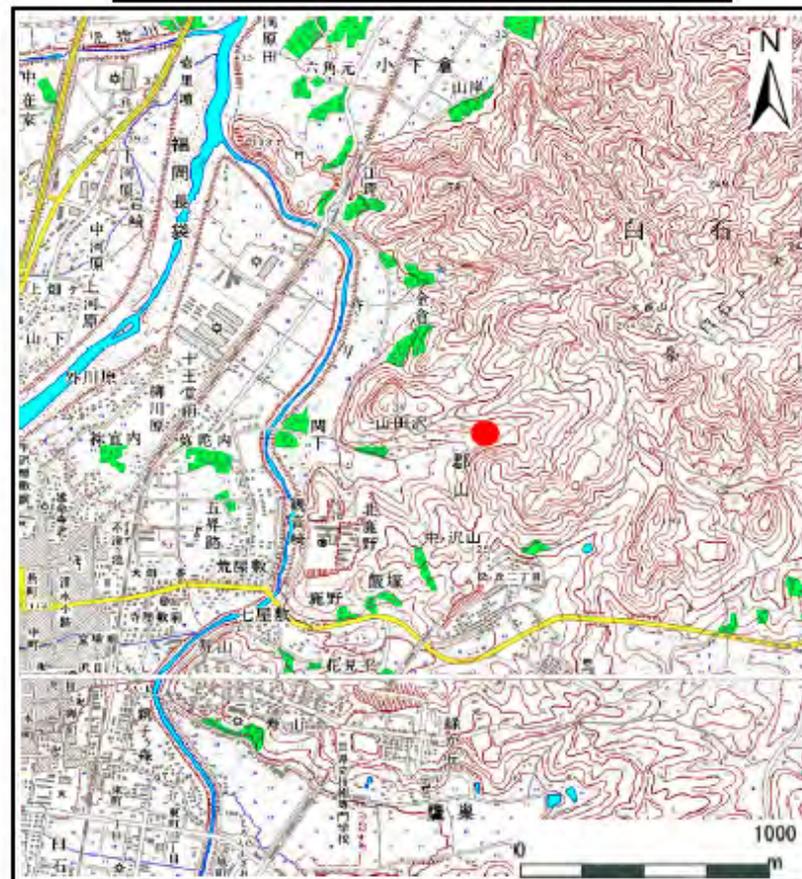
表紙 概況、位置図

告示番号	宮城県告示第822号
告示年月日	平成18年7月14日

自然現象の種類	土石流
溪流番号	1-11-032(1211000032)
水系名	阿武隈川
河川名	斎川
溪流名	山田沢1
所在地	白石市郡山字山田沢
調査機関	宮城県土木部防災砂防課、宮城県大河原土木事務所



概況図(S=1:200,000)



位置図(S=1:25,000)

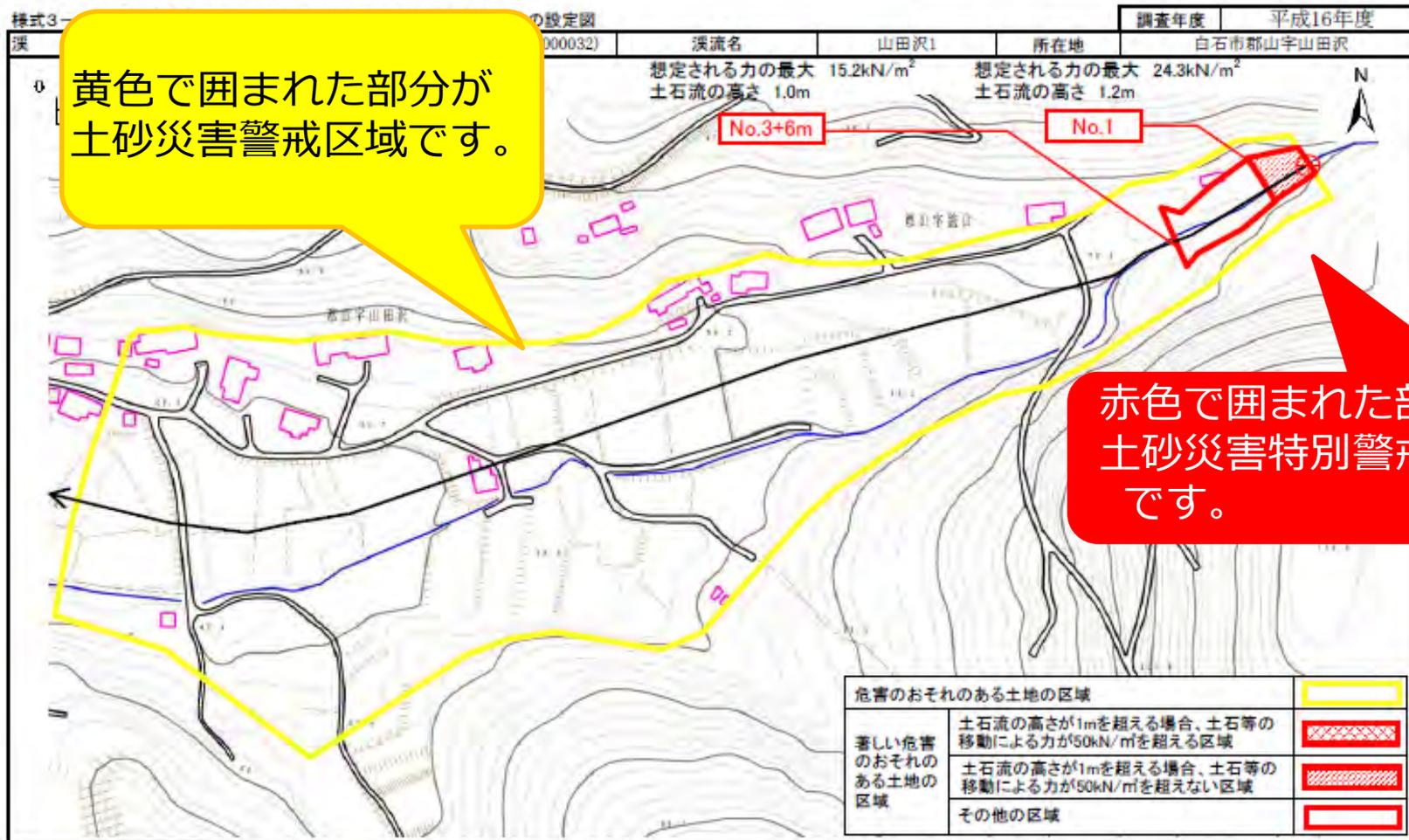
宮城県

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 1/25,000 地形図、1/200,000 地勢図、数値地図 25000 (地図画像)、数値地図 200000 (地図画像)を複製したものです。  
(承認番号 平17東複 第325号)

# 区域指定例（土石流） 2 / 2

土石災害警戒区域等の指定の告示に係る図書（その2）

告示番号	宮城県告示第822号
告示年月日	平成18年7月14日



# 土砂災害から身を守るために

●お住まいの地域にある土砂災害警戒区域等を確認しましょう

宮城県砂防総合情報システム



宮城県：土砂災害警戒区域等の指定の告示に係る図書

土砂災害警戒区域等の指定の告示に係る図書(その1)

告示番号	宮城県告示第965号
告示年月日	平成26年12月2日

自然現象の種類	土石流
深洗番号	1-11-033(1211100033)
水系名	阿武隈川
河川名	秀川
深洗名	山田沢2
所在地	白石市郡山字館山、山田沢、横道山
調査機関	宮城県大河原土木事務所

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行

土砂災害警戒区域等の指定の告示に係る図書(その2)

告示番号	宮城県告示第965号
告示年月日	平成26年12月2日

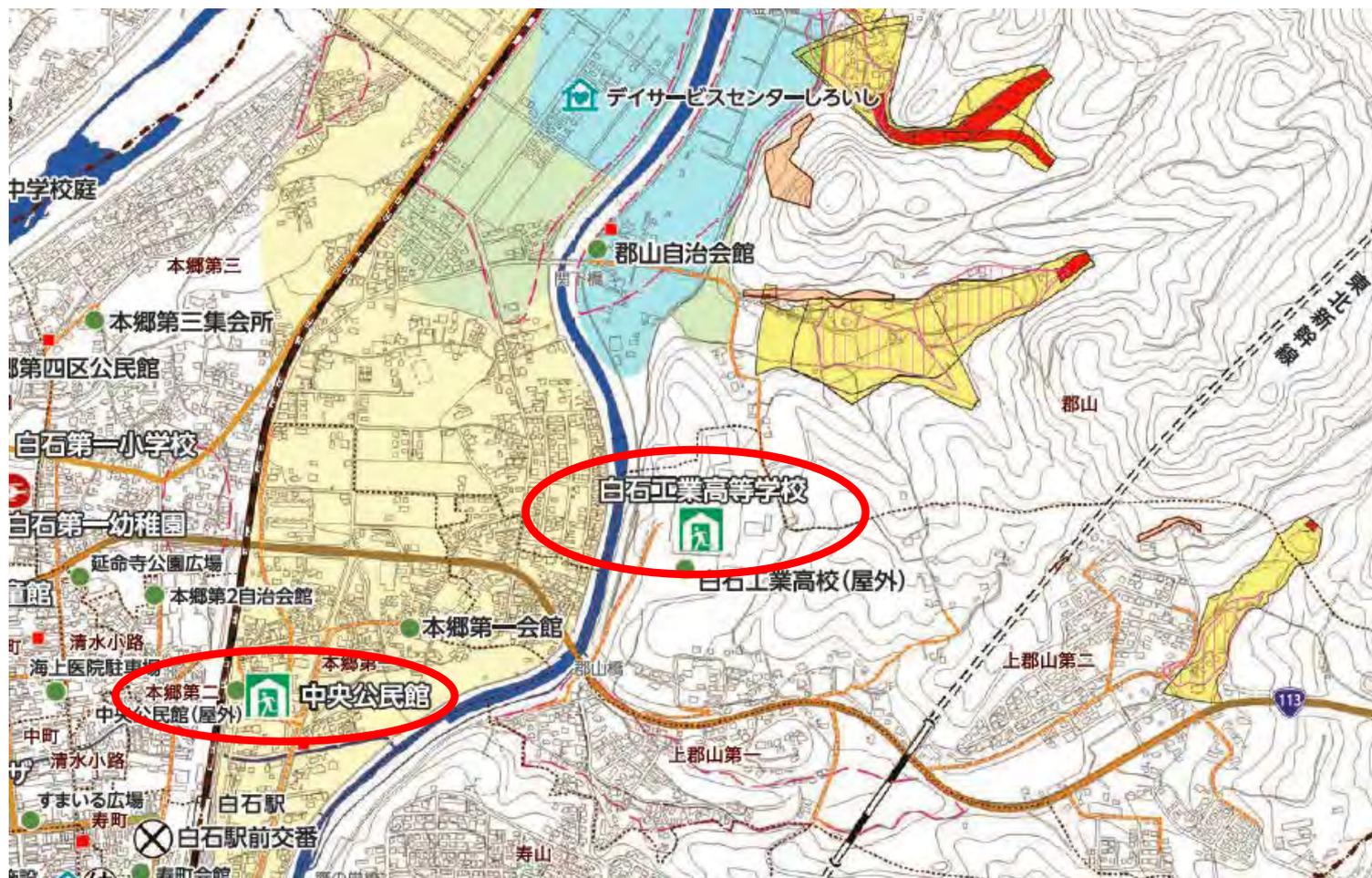
深洗番号	1-11-033(1211100033)	深洗名	山田沢2	所在地	白石市郡山字館山、山田沢、横道山
------	----------------------	-----	------	-----	------------------

想定される力の最大: 13.3KN/m<sup>2</sup>  
土石流の高さ: 0.7m

0 50 100m  
1/2,500

# ●ハザードマップを活用し、避難所や避難経路等を確認しましょう

白石市防災ハザードマップ



## ●大雨の際の情報に注意しましょう

### 【入手したい情報と方法】

- **注意報・警報**等の気象情報  
→ テレビ・ラジオ、インターネット など
- **土砂災害警戒情報**  
→ テレビ・ラジオ、インターネット、自動配信メール など
- **避難準備・高齢者等避難開始, 避難勧告, 避難指示**  
→ エリアメール、市町村からの防災無線 など



## 土砂災害警戒情報とは

- 仙台管区気象台と宮城県が共同で発表
- 土砂災害の危険性が高まっている場合に発表
- 土砂災害警戒情報発表後は、気象情報に注意する。また、市町村からの避難勧告等の発表に留意する。



# 土砂災害警戒情報の発表のタイミングと発表基準

宮城県土砂災害警戒情報 第5号

平成29年10月23日 5時38分

宮城県 仙台管区気象台 共同発表

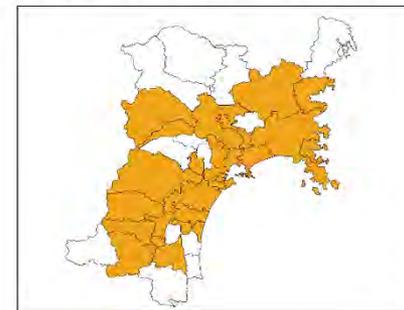
【警戒対象地域】

仙台市東部 仙台市西部 石巻市 塩竈市 白石市 名取市 角田市 多賀城市 岩沼市  
登米市 東松島市 大崎市東部 富谷市\* 蔵王町 大河原町 村田町 川崎町 松島町  
七ヶ浜町 利府町 大郷町 色麻町 加美町 美里町 女川町 南三陸町

\*印は、新たに警戒対象となった市町村を示します。

【警戒文】

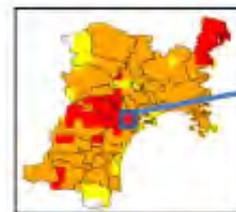
<概況>  
大雨のため、警戒対象地域では土砂災害の危険度が高まっています。  
<とるべき措置>  
がりの近くなど土砂災害の発生しやすい地区にお住まいの方は、早めの避難を心がけるとともに、市町村から発表される避難勧告などの情報に注意してください。



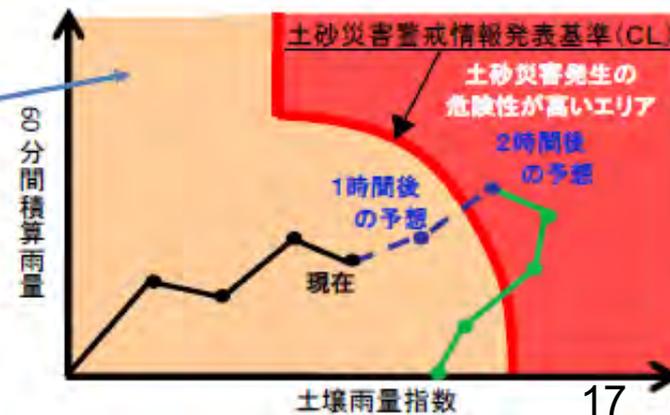
警戒対象地域

**土砂災害発生の危険度が非常に高まったときに、対象となる市町村を特定して仙台管区気象台と宮城県が共同で発表**

過去の土砂災害発生・非発生時の雨量データをもとに地域ごとに土砂災害警戒情報発表基準が設定されており、**2時間後に発表基準を超えると予想された段階**で土砂災害警戒情報を発表



5 km 四方メッシュ毎に土砂災害危険度判定図を作成



# 大雨時に発表される避難情報と防災気象情報を 5段階に整理しました

警戒レベル	避難行動等	避難情報等	【警戒レベル相当情報(例)】
<b>警戒レベル 5</b>	既に災害が発生している状況です。 命を守るための <b>最善の行動</b> をとりましょう。	<b>災害発生情報</b> <sup>※2</sup> ※2 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令 (市町村が発令)	<b>警戒レベル 5 相当情報</b> 氾濫発生情報 大雨特別警報 等
<b>警戒レベル 4</b> <b>全員避難</b>	<b>速やかに避難先へ避難</b> しましょう。 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内より安全な場所に避難しましょう。	<b>避難勧告</b> <sup>※3</sup> <b>避難指示(緊急)</b> ※3 地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合等に発令 (市町村が発令)	<b>警戒レベル 4 相当情報</b> 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 等
<b>警戒レベル 3</b> <b>高齢者等は避難</b>	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	<b>避難準備・高齢者等避難開始</b> (市町村が発令)	<b>警戒レベル 3 相当情報</b> 氾濫警戒情報 洪水警報 等
<b>警戒レベル 2</b>	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの <b>避難行動を確認</b> しましょう。	<b>洪水注意報</b> <b>大雨注意報等</b> (気象庁が発表)	これらは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。
<b>警戒レベル 1</b>	災害への心構えを高めましょう。	<b>早期注意情報</b> (気象庁が発表)	

(土交通省、気象庁、都道府県が発表)

※1 各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

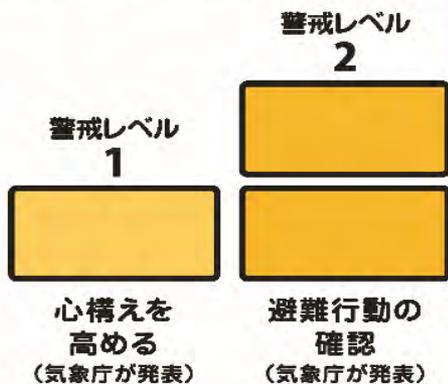
# 防災情報と避難に関する「警戒レベル」について

防災情報はいろいろあるけど  
いつ避難すればいいの？

## 警戒レベル **4** で全員避難!!

避難準備・高齢者等避難開始

大雨警報・  
判定メッシュ情報「警戒」※



警戒レベル **3**



警戒レベル **4**

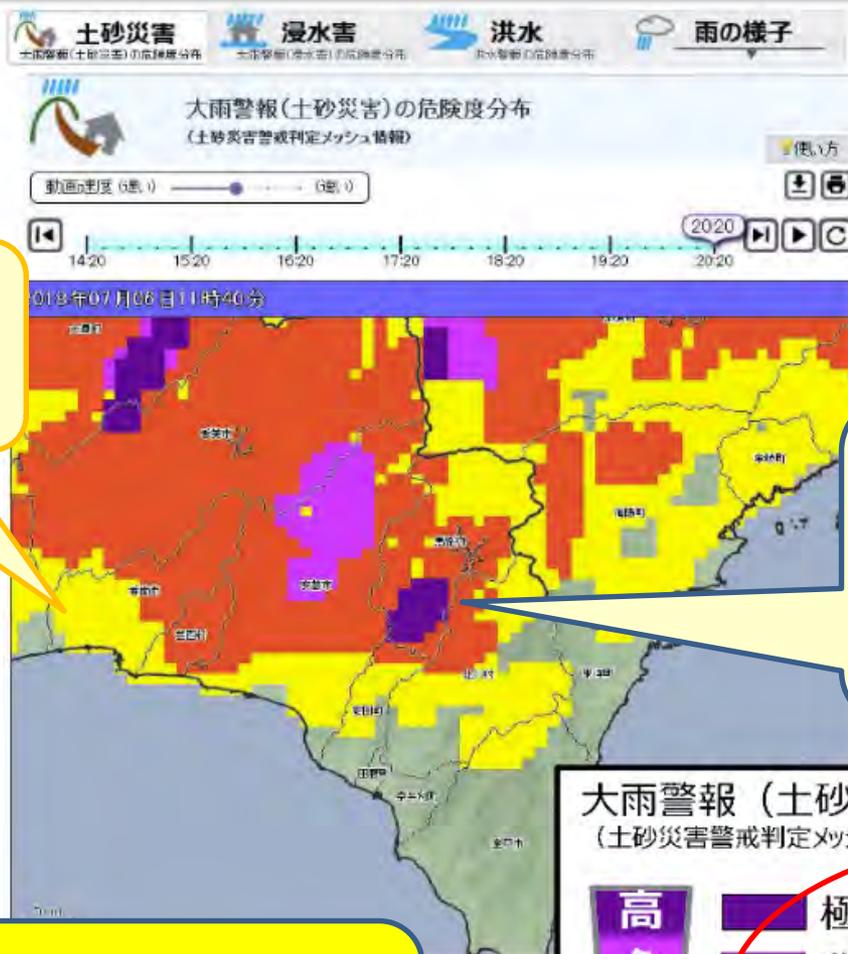


避難勧告・避難指示

土砂災害警戒情報・  
判定メッシュ情報  
「非常に危険」「極めて危険」※

[警戒レベル**5**] (市町村が発令) は既に災害が発生している状況です。

# 危険度分布への警戒レベル追記(令和元年5月29日～)



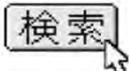
気象庁ホームページで土砂災害の危険度と警戒レベル(相当情報)が確認できます。

# 宮城県砂防総合情報システムをご活用ください！

- 通称「MIDSKI(ミツキ)」
- 雨や土砂災害の危険度についてインターネットで情報提供
- **土砂災害警戒情報等配信メール登録**
- **土砂災害警戒区域等確認マップの公開**



宮城県砂防総合情報システム



新しくなったMIDSKIをご活用ください！

○MIDSKI(ミツキ)とは、宮城県砂防総合情報システムのことです。このポータルサイトでは、土砂災害に関する各種情報をご覧いただけます。土砂災害の恐れのある場所の確認や、大雨時の権利放棄などにご活用ください。  
<https://www.cib-hansaigai.pref.miyagi.jp/midski/>



①土砂災害警戒情報

各種情報が確認できます。  
 ・気象警報・注意報  
 ・土砂災害警戒情報  
 ・警戒雨量  
 ・警戒雨量  
 ・土砂災害警戒区域等確認マップ

②土砂災害警戒区域等確認マップ

宮城県内の土砂災害警戒区域等土砂災害警戒区域等をGIS上でご覧いただけます。お住まいの地域の土砂災害警戒区域等が確認できます。

③土砂災害警戒メール配信

下記アドレスもしくはQRコードにアクセスし登録すると、気象に関する情報や土砂災害警戒情報が届きます。

  
[tounokul@doshazaigai.pref.miyagi.jp](mailto:tounokul@doshazaigai.pref.miyagi.jp)

④蔵王山ライブカメラ

蔵王山の現在の状況を蔵王町役場の屋上からリアルタイムで配信しています。



お問い合わせ先 宮城県土木部防災砂防課 情報提供室 TEL: 022(21)2332 E-mail: sqa-sa@pref.miyagi.lg.jp

# 宮城県砂防総合情報システムをご活用ください！

## ①土砂災害警戒情報

各種情報が確認できます。

- 気象警報・注意報
- 土砂災害警戒情報
- 現況雨量
- 予測雨量
- 土砂災害警戒判定メッシュ情報



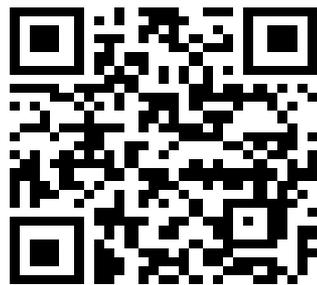
## ②土砂災害警戒区域等確認マップ

宮城県内の土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域等をGIS上でご覧いただけます。お住まいの地域に土砂災害危険箇所がないか確認しましょう。



## ③土砂災害警戒メール配信

下記アドレスもしくはQRコードに空メールを送信し登録すると、気象に関する情報や土砂災害警戒情報が届きます。



[touroku@doshasaigai.pref.miyagi.jp](mailto:touroku@doshasaigai.pref.miyagi.jp)

## ④蔵王山ライブカメラ

蔵王山の現在の状況を蔵王町役場の屋上からリアルタイムで配信しています。



# 土砂災害から身を守るために

## ●早めの避難行動を！

- 特にお年寄りや小さな子供、障害のある方の避難には時間がかかる場合があります。
- 避難勧告がなくても、危険を感じたら**自主避難**を！
- 日頃から**避難場所の把握、備蓄、避難訓練**を！
- **避難行動は周囲の人と声をかけあって！**



# 避難した理由

- 避難する理由としては、避難勧告等だけでなく「**周辺の環境の変化**」や「**人からの声かけ**」などもある
- 自治体の指定する避難場所へたどり着けない場合に備え、頑丈な建物到達可能な避難先を事前に決めておくことが重要
- そのためには、**地区ごと**に取るべき避難行動を日頃から話し合い災害に備えることが重要

## ○ 避難した理由（各文献のデータをもとに、類似する項目は合わせて整理した）

対象災害	平成30年 7月豪雨 国土交通省実施 アンケート調査結果	平成30年 7月豪雨	平成23年 紀伊半島大水害	平成23年 紀伊半島大水害	平成18年 梅雨前線	平成16年 台風豪雨災害
回答1	避難勧告等	周辺の環境の変化	避難勧告等	周辺の環境の変化	避難勧告等	隣人等からの声かけ
回答2	周辺の環境の変化	避難勧告等	周辺の環境の変化	避難勧告等	隣人等からの声かけ	周辺の環境の変化
回答3	隣人等からの声かけ	隣人等からの声かけ	隣人等からの声かけ	隣人等からの声かけ	周辺の環境の変化	避難勧告等
調査文献	国土交通省	県立広島大学教授 江戸克栄ら	金沢大学博士後期課程 石塚久幸ら	東北工業大学准教授 古山周太郎ら	パシフィックコンサルタンツ(株)	京都大学特任教授 竹内裕希子ら
	—	「平成30年7月豪雨の避難意識と行動に関する調査」	「土砂災害における住民の避難行動思考と自治体の避難情報提供の実態に関する考察」	「山間地域における被災状況の異なる集落での避難行動と防災意識に関する研究」	「土砂災害に対する住民の意識向上方策に関する調査」	「広島市安佐南区瀬戸内ハイツ・広陵を対象とした土砂災害と防災に関するアンケート調査」

## 避難しなかった理由

- 今回実施したアンケート調査や既往文献調査によると、避難しなかった理由として「**自宅が安全と判断**」したという回答した人が多い。
- その他、避難しなかった理由として「**近隣住民が避難していなかった**」や「**避難するほうが危険と判断**」、「**避難勧告等を認識していない**」などもある。

### ○ 避難しなかった理由（各文献のデータをもとに、類似する項目は合わせて整理した）

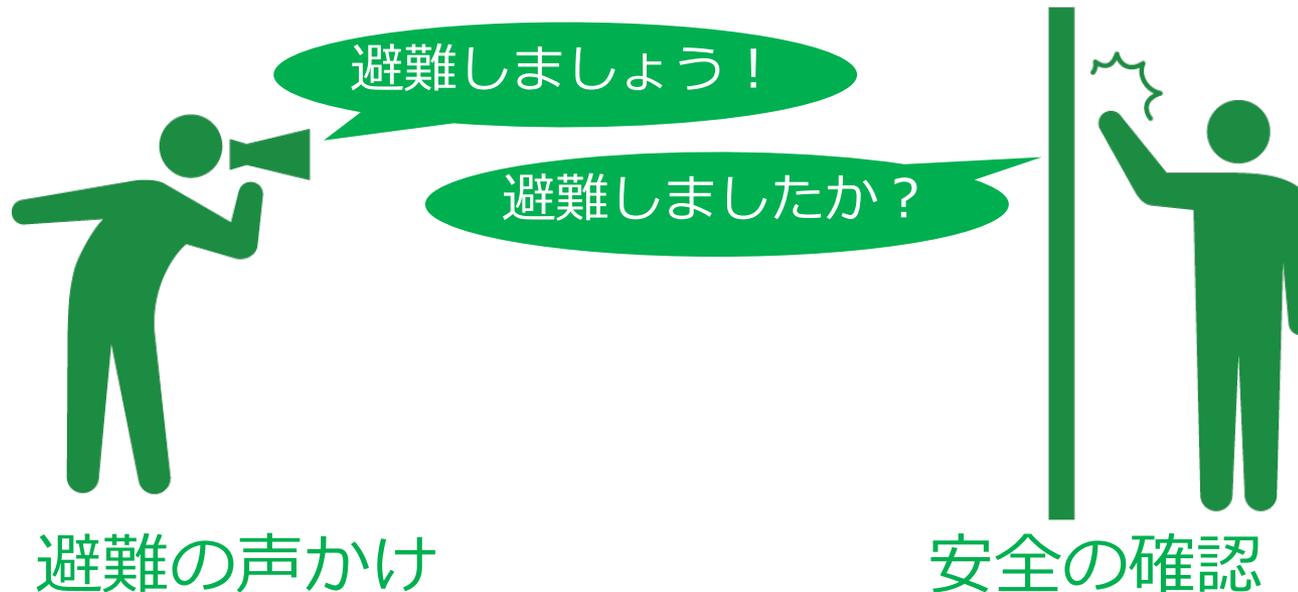
対象災害	平成30年 7月豪雨 国土交通省実施 アンケート調査結果	平成30年 7月豪雨	平成26年 広島県豪雨	平成22年 広島県豪雨	平成16年 台風豪雨災害
回答1	自宅が安全と判断	自宅が安全と判断	自宅が安全と判断	自宅が安全と判断	自宅が安全と判断
回答2	避難するほうが 危険と判断	近隣住民が避難 していなかった	避難するほうが 危険と判断	近隣住民が避難 していなかった	近隣住民が避難 していなかった
回答3	近隣住民が避難 していなかった	避難するほうが 危険と判断	避難勧告等を 認識していない	避難するほうが 危険と判断	避難勧告等を 認識していない
調査文献	国土交通省	県立広島大学教授 江戸克栄ら	内閣府（防災担当）	京都大学特任助教 竹内裕希子ら	京都大学特任助教 竹内裕希子ら
		「平成30年7月豪雨の避難意識 と行動に関する調査」	「土砂災害時における防災情報 と伝達と住民等の避難行動につ いて」	「広島市安佐南区瀬戸内ハイ ツ・広陵を対象とした土砂災害 と防災に関するアンケート調 査」	「広島市安佐南区瀬戸内ハイ ツ・広陵を対象とした土砂災害 と防災に関するアンケート調 査」

## 2019年「土砂災害・全国防災訓練～普段の備えが、命を守る～」の実施

国土交通省 砂防部

【2019年キャッチフレーズ】

## 「避難の声かけ、安全の確認」



今年の「土砂災害・全国防災訓練」（概ね6月に実施）では、昨年の災害で地域の住民や家族が声をかけあうことで避難が進んだ事例が各地で報告されていることから、地域内での声かけにより避難する取り組みや、安全を確認する訓練を重点的に実施する予定です。

# 警戒区域内の高台にある自主避難所(民家)に避難した事例

- 福岡県朝倉市は地域全体で自主防災マップを作成し、地域で地元自主避難所を決めている。
- 平成29年九州北部豪雨においては、遠方の市指定の指定緊急避難所ではなく、土砂災害警戒区域内地元自主避難所へ避難した。

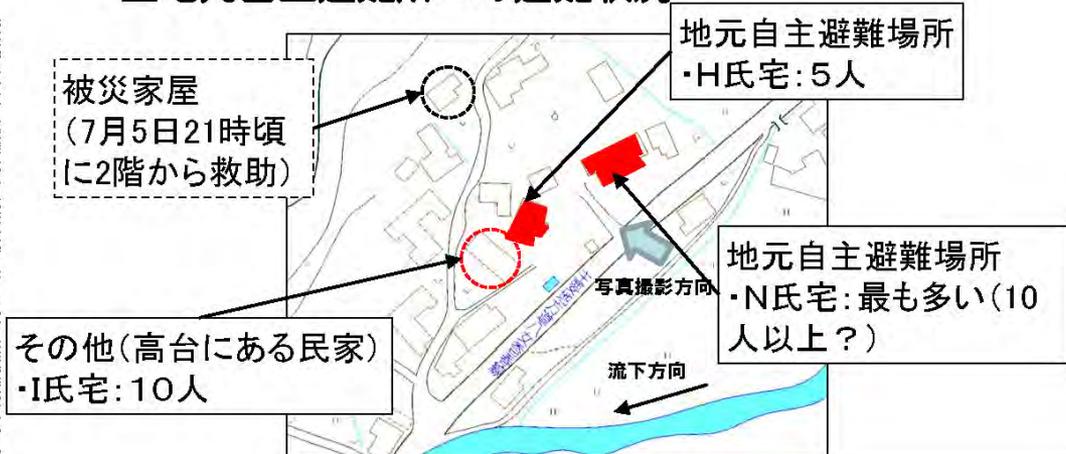
## ○松末地区コミュニティ協議会:本村地区

・H24年災の教訓から予め決めていた地元自主避難所(高台にある民家)に避難(発電機持参)

### ■松末地区自主防災マップ



### ■地元自主避難所への避難状況



被災家屋  
(7月5日21時頃  
に2階から救助)

地元自主避難場所  
・H氏宅: 5人

地元自主避難場所  
・N氏宅: 最も多い(10人以上?)

その他(高台にある民家)  
・I氏宅: 10人

- ・17時頃から避難開始
- ・**全部で30人程度が自主避難所に避難**
- ・避難を促したが避難しない住民もいた
- ・7月5日21時頃には被災家屋2階から住民の救助活動実施(4~5人に対応)
- ・「高台にある民家」は被害なし



調査実施日	平成30年1月13日、1月16日~18日
実施機関	東京大学 総合防災情報研究センター 九州大学大学院 農学研究院 森林保全学研究室 国土交通省 水管理・国土保全局 砂防部 砂防計画課 国土交通省 国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部 一般財団法人 砂防・地すべり技術センター

# 突然迫る脅威

## 土砂災害から

## 命を守るためには

## 連携が重要！！



### 自助

自分の命は自分で  
守るといふ防災意  
識を持ってもらう

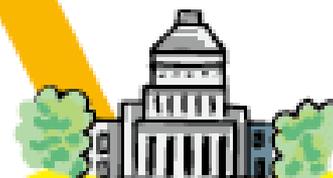
知る努力



### 共助

防災網等  
はいざとい  
うときの財  
産！

いつでも助け合え  
る地域コミュニティ  
の醸成



### 公助

行政間で連携し、  
住民の生命を守  
ることに努める

知らせる  
努力

**ご静聴ありがとうございました。**

